

HANDS ^{あかり} 灯り通信・16

HANDSとは、Hanshin-Awaji Network for Disaster Survivorsの頭文字をとり
震災とそこから生まれた支え合う「こころ」を伝えひろげるため設立されました。



写真：丹波市氷上町福田で咲いたはるかひまわり（2面に関連記事）

ご挨拶

会員の皆さままいかがお過ごしでしょうか？日頃NPO法人「HANDS」の活動についてご支援ご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。大変遅くなりましたが、灯り通信16号をお届けいたします。

家族を亡くされた者にとっては、あの1995年1月17日未明の阪神・淡路大震災の記憶は、忘れようとしても決して忘れることができません。しかし、月日の流れは人の世の喜怒哀楽と関係なく、目の前で起こったもの全てを過去へと運び去っていきます。そして、震災を経験した者は老い、変わって震災を知らない世代が年毎に増えております。

過ぎ去りし過去の苦い経験を生かし、次の災害に備えることは、震災で犠牲となられた方々が「私たちと同じようなめに遭わないで」という無言の教えを守ることにもなると思っております。

震災後、春秋の季節になりますと、被災地外の中学生が多数この神戸に『震災学習』の為こられます。私どもはその都度、「東遊園地」からメリケン波止場にかけて設立されておりますモニュメントを通じて「震災の語り部」活動をいたしておりますが、時には200人という中学生を迎えることもあって語り部が不足いたし、止む無く観光ボランティアの方に応援を依頼する場合がございます。

しかし、「観光ボランティア」としてもシーズン中は多忙を極めており、応援を依頼するにも気遣いをいたしております。若い人とのまたとない交流の機会ですので、会員・賛助会員の方で、お手伝いくださる方がございましたら、事務局までお知らせくださいますよう、伏してお願いいたします。時間は午前中約2時間程度です。彼らに地震災害の恐ろしさを少しでも伝えることは、災害に対する予備知識を持たせることとなり被害の減少につながると思っております。

また、先のことになりますが、阪神電車難波線開通後、霊峰高野山金剛峯寺奥の院の聖地に設立されています「阪神淡路大震災横死者追悼碑」に参拝する計画を予定しておりますので、一人でも多くの方のご参加を願っております。この追悼碑は福岡県在住の方が浄財を寄進されて設立されたものといわれております。

最後になりましたが、総会当日、体調不良のため欠席しましたことをお詫び申し上げます、挨拶といた

NPO法人HANDS 理事長

平成20年度 総会報告

平成20年5月25日（日）午後2時15分から神戸三宮センタープラザ西館6階9号室にて、正会員総数147名の内出席者数85人（評決委任者61人）により開催されました。規約により総会の成立が報告され、開会の挨拶、理事長の挨拶の後、議長に松浦潔理事が選任され、同時に議事録署名人に松田正氏、岸本昌市氏が選任され議題の審議に入りました。

1号議案平成19年度活動報告が白木理事長から報告されました。

2号議案平成19年度決算報告書が大下理事より報告されました。

3号議案会計監査報告が井上隆文監事より報告されました。

以上1号～3号議案について松浦潔議長より承認を求めた結果参加者全員の拍手により承認されました。

4号議案役員改選の件は2月17日の理事会で理事長には上西勇氏が選任され、新理事長からの希望で理事全員の留任を要請されましたが、松浦美佐子さんの退任希望を了承し、新たに天神山氏、米田氏、大石さんの3名の新任を大下理事から報告され、それを議長が承認を求めたところ参加者全員の拍手により承認されました。

新理事長挨拶は上西勇氏急用で欠席のため白木前理事長が代読し、5号議案平成20年度活動案が説明されました。6号議案平成20年度予算案を大下理事より説明されました。5号～6号議案について松浦潔議長より承認を求めたところ参加者全員の拍手により承認されました。

質問としてモニュメントマップのCD化はどうするのが挙げられました。回答として、現在デジタル化に移行中であり、どなたかご協力頂ける方を募集している旨お伝えしました。

閉会挨拶が大下理事よりあり、16時30分閉会致しました。



理事長挨拶より…今後の活動方針について

- ・ 本年は専従社員の必要性を痛感いたしました為、出費増大を覚悟の上、常勤パート社員を配置致し、本来の活動原点に戻り活動を進めて行きたい。
- ・ 震災遺族のみでなく、事件・事故等の被災者を含め「命の尊さ」を基本にしたNPO法人としての活動を継続。
- ・ ミャンマーサイクロン災害・中国四川大地震の支援募金活動の開始。
- ・ 地域・広い仲間の交流を理念としての活動の推進努力。

平成20年2月24日から1泊2日で神戸市北区「しあわせ村」において13名の女性の方が 婦人部 **はこべの会** 開催親睦のため集いました。日々の家事から解放

され、夜の更けるのも忘れおしゃべりに花を咲かせ楽しいひと時を過ごすことができました。また、堀内さんご夫妻も飛び入り参加され、全員が感激しました。

次回開催日が決まりましたらブログにてお知らせ致します。是非この機会に普段顔を合わす事のない皆様にご参加いただき、親睦を深めていただければと思います。



ひまわり報告



※別の記事を6面に掲載

今年もあちこちではるかのひまわりが咲きました。氷上町福田の「おいやか村」では、休耕田に「はるかのひまわり」の種を植えて頂けませんかとお願いしたところ、兼業農家の前田健二郎さんが名乗りを上げて下さり、この夏、無事満開を迎えることができました。（写真：表紙）

住吉川沿いでは子供たちのお絵かき会が開催されました。（写真：左）たるみ水処理場「海つり公園」では、入り口東へ700から800mにわたって満開に咲きました。（写真：右）



平成19年度 活動報告

(特定非営利活動に係る事業)

1.17のつどい

- 1.17希望の灯り分灯
平成20年1月10日(木)～17日(木) 神戸市中央区東遊園地「希望の灯り」から計60箇所に分灯
- 阪神・淡路大震災1.17のつどい
平成20年1月16・17日(水・木) 神戸市中央区東遊園地にて準備・実施。
交流テント6張りをつどい実行委員が設置。多くの方にご利用頂く。

震災モニュメント交流ウォーク

- 第37回 兵庫区運南地区 平成19年3月17日(日) JR和田岬駅前～葉仙寺
- 第38回 兵庫区中央地区 平成19年4月1日(日) JR兵庫駅北～御旅公園
- 第39回 東灘区南地区 平成19年6月17日(日) JR摂津本山駅南～深江会館
- 第40回 西宮市地区 平成19年9月16日(金) 阪神鳴尾駅北～アサヒビール西宮工場
- 第41回 須磨地区 平成19年11月18日(日) JR鷹取駅南～須磨寺正覚院・仁王門橋

震災語り部活動

震災体験学習(修学旅行受け入れ)

- 平成19年5月23日(水) 山口県宇部市立西岐波中学校 生徒200名・先生10名
- 平成19年5月30日(水) 岐阜県御岳町立向陽中学校 生徒122名・先生10名
- 平成19年5月31日(木) 岐阜市立藍川中学校 生徒107名・先生9名
山口県宇部市立藤山中学校 生徒106名・先生8名
- 平成19年10月17日(水) 大阪府羽曳市立高鷲小学校 生徒95名・先生7名
- 平成19年11月6日(火) 兵庫県加古川市立平岡中学校 生徒220名・先生4名



(山口県宇部市立西岐波中学校の皆さん)

- 平成19年5月17日(木) 岡山市立御津中学校 生徒87名 担当:加藤いつか
- 平成19年5月30日(水) 岐阜県御岳町立向陽中学校 生徒122名 担当:加藤いつか
- 平成19年10月24日(水) 島根県出雲市立浜山中学校 生徒6名 担当:白木利周

慰霊と復興のモニュメント銘板掲式典

平成19年12月16日(日) 慰霊と復興のモニュメント前にて新たに23名の方々のお名前を掲示
瞑想の空間中央の柱東側に掲示(追加掲示総数321名)
銘板掲示者総数 4,833名(初期掲示数4,517名)

その他

- 平成19年5月6日(日) はるかのみまわり播種 丹波市福田おいやかむらにて実施。
- 平成19年6月28日(土)～30日(月) 三宅島に神戸より預かった硬式ボール・手紙・CD等を現地の学校へ贈呈。
ならびに「はるかのみまわり」播種のため訪問。
- 平成19年8月6日(月) 三宅島および伊勢原高校新聞部を受け入れ、松蔭高校との交流を図る。

応援ありがとうございます！

石光商事(株)	(株)アートファーマー	元町1番商店街振興組合	神戸看護福祉研修学院
エスケー食品(株)	モリモトマサ硝子	元町3丁目商店街振興組合	(社)大阪ボランティア協会
(株)エフエルエス	(有)高嶋機工	元町4丁目商店街振興組合	横浜雙葉学園アナ会
(有)エムエフケイ	ダイハツ40会	元町5丁目商店街振興組合	熊本県「自然を愛する会」
(株)岡田金属工業所	神戸武夷登山会	元町6丁目商店街振興組合	シャンティ国際ボランティア会
川西銭太鼓幸の会	門口自治会	金光教(岬教会・大開教会・長	スミゲティハウス「MACKY」
神戸Town Wedding	(株)PHP研究所	田教会・兵庫教会・蕨合教会・福	社会福祉法人
(株)どりむ社	大慈保育園	原教会・山手教会・駒ヶ林教会・	大慈厚生事業会
DBサービス	つぐみ保育園	布引教会・桜口教会・西近畿教	社会福祉法人 神港園
(株)日興商会	豊島工業(株)	務センター・金光教神戸市教会	社会福祉法人 絆福祉会
(財)プロファクトリー	UNN関西学生報道連盟	連合会収集活動グループ)	社会福祉法人 千種会
(株)ベイエリア	元栄海4丁目親和会	がみぼろう世田谷	社会福祉法人 六甲福祉会
吉野建設(株)	元栄海4丁目内会	ひまわりウェブ事務局	(株)アロエベラ
		フェニックス・ひのち	エンタープライズ

平成19年度 決算書

(特定非営利活動に係る事業会計)
 会計期間：平成19年4月1日～平成20年3月31日迄

I. 収入の部		単位：円		
科 目	07 予算額	07 決算額	備 考	
1.会費収入	1,970,000	1,225,000		
	1,170,000	570,000	正会員	57名
	500,000	305,000	賛助会員	305名
	300,000	350,000	企 業	10社
2.事業収入	300,000	246,000		
(1) 震災語り部事業(企画・運営・講師派遣)	300,000	246,000		
(2) 「灯り通信」掲載料				
3.寄付金収入	2,000,000	1,646,672		
預金利息		2,008	雑収入を含む	
当期収入合計(A)	4,270,000	3,119,680		
4.事業積立金取り崩し				
前期繰越収支差額	1,218,397	1,218,397		
収入合計(B)	5,488,397	4,338,077		

II. 支出の部		単位：円		
科 目	07 予算額	07 決算額	備 考	
1.事業費	1,000,000	346,767		
(1) 震災13周年事業	500,000			
(2) 「1.17のつどい」事業	500,000	346,767		
2.活動費	2,100,000	817,730		
(1) モニュメントマップ作成	500,000	272,977		
(2) モニュメント交流ウオーク活動	200,000	47,317		
(3) 震災語り部活動	100,000	100,800		
(4) 文化・芸術・スポーツ育成交流活動	300,000	12,000		
(5) ネットワーク活動	500,000	74,967		
(6) 緑化活動	500,000	209,669		
3.管理費	2,300,000	1,662,048		
(1) 事務局管理経費	1,000,000	1,066,579		
(2) 通信費	800,000	267,252		
(3) 広告宣伝費	500,000	328,217		
4.予備費	88,397			
当期支出合計(C)	5,488,397	2,826,545		
当期収支差額(A)-(C)	0	293,135		
次期繰越収支差額(B)-(C)	0	1,511,532		

21世紀歯科医師ボランティアグループ
 特別介護老人ホーム ヘルシーピラカ美
 (株)ビューティ・ヘルシーアンド
 ゴールド ロサ コスメティック
 三宮センター街1丁目商店街振興組合
 三宮センター街2丁目商店街振興組合
 三宮センター街3丁目商店街振興組合
 三宮センター街東通商店街協同組合
 大阪ガス(株)「小さな灯り」運動事務局
 (NPO法人)KOBE観光ガイドボランティア
 (NPO法人)子供地球基金
 (NPO法人)西すず安心センター
 (NPO法人)風の子たき
 六甲山水の祭典実行委員会

(財)阪神・淡路大震災記念協会
 神戸風月堂西宮工場OB会
 神戸大学ニュースネット委員会
 (株)マイスター大学堂
 こころ鍼灸整骨院
 あかね工房
 川西倉庫OB会三勤会
 (株)ディ・オー
 繁栄自治会
 北斗会
 カフェ「ひげおやじ」
 カンサイタバコショップ
 江戸川ミニポンプ(株)
 坂本自動車工業(株)

関西ブレスクラブ事務局
 神戸市老人クラブ連合会
 神戸市保育園連盟
 神戸市職員労働組合
 神戸交通労働組合
 神戸市道路公社
 神戸市秘書室
 (財)神戸市演奏協会
 (株)JALLUX
 キリンビール(株)
 キリンビバレッジ(株)
 カフェ「ブルーノート」
 KSS神戸商大サービス

平成20年度 活動計画

(1) 1.17のつどい

19年度同様、希望の灯りの分灯を希望団体、および個人に行う。
(1/10・12・14・16・17)
19年度に引き続き実施。交流テントの設置と内部充実を図る。
(1/16から)

(2) 震災モニュメント交流ウォーク

- 第42回 尼崎市西部地区地区 4/20(日)
阪急武庫之荘北～東武庫須佐男神社～西武庫須佐男神社
～武庫南小学校～守部須佐男神社～大井戸公園～水堂須佐男神社
- 第43回 東灘南区 6/22(日)
JR住吉駅～茶屋地区会館～住吉宮町公園～求女塚東公園
～神戸市設立局東水処理センター～菊正宗資料館
- 第44回 須磨地区 9/21(日)
JR塩屋駅～安養寺～敦盛塚～須磨みどりの塔
(夏季距離の短いコースを設定)
- 第45回 尼崎・大阪地区 11/9(日)
名城小学校～田養神社～鼻川神社～福島神社(逆コースもあり)

(3) 震災語り部

- 震災体験学習 5/20(火) 名古屋市立森孝中学校
高知県香美市立香北中学校
5/22(木) 岐阜市立藍川中学校
10/16(木) 羽曳野市立高鷲小学校
- 体験講和 5/20(火) 名古屋市立森孝中学校
5/21(水) 岐阜市立藍川中学校
8/8(金) 大阪市教育研究センター
8/28(木) 田辺青年会議所
9/10(水) 仙台市防災会議

(4) 慰霊と復興のモニュメント銘板掲式典

12/14(日) 慰霊と復興のモニュメント前にて式典を予定

(5) その他

- はるかのみまわり種まき
5/4(日) 住吉川東岸緑地公園
5月末 丹波市福田おいやか村(予定)

震災支援活動は随時実施
防災キャンプ継続実施は検討中

平成20年度 予算

(特定非営利活動に係る事業会計)
会計期間：平成20年4月1日～平成21年3月31日

I. 収入の部		単位：円	
科 目	07 決算額	08 予算額	備 考
I. 会費収入	1,225,000	1,800,000	
	570,000	800,000	正会員 80名
	305,000	500,000	賛助会員 500名
	350,000	500,000	企業 30社
2. 事業収入	246,000	300,000	
(1) 震災語り部事業(企画・運営・講師派遣)	246,000	300,000	
(2) 「灯り通信」掲載料			
3. 寄付金収入	1,646,672	2,000,000	
預金利息	2,008		雑収入を含む
当期収入合計(A)	3,119,680	4,100,000	
4. 事業積立金取り崩し			
前期繰越収支差額	1,218,397	1,511,532	
収入合計(B)	4,338,077	5,611,532	
II. 支出の部		単位：円	
1. 事業費	346,767	1,000,000	
(1) 震災14周年事業		500,000	
(2) 「1.17のつどい」事業	346,767	500,000	
2. 活動費	817,730	1,000,000	
(1) モニュメントマップ作成	272,977	300,000	
(2) モニュメント交流ウォーク活動	47,317	100,000	
(3) 震災語り部活動	100,800	100,000	
(4) 文化・芸術・スポーツ育成交流活動	12,000	100,000	
(5) ネットワーク活動	74,967	100,000	
(6) 緑化活動	209,669	300,000	
3. 管理費	1,662,048	2,000,000	
(1) 事務局管理経費	1,066,579	1,350,000	
(2) 通信費	267,252	300,000	
(3) 広告宣伝費	328,217	350,000	
4. 予備費		1,100,000	
当期支出合計(C)	2,826,545	5,100,000	
当期収支差額(A)-(C)	293,135	-1,000,000	
次期繰越収支差額(B)-(C)	1,511,532	511,532	

ひまわり報告

訪れた方々や、新聞やホームページをご覧になってご要望を頂いた方々にお配りして参りました。これまで秋田県大館市釈迦内小学校、和歌山市立少年自然の家、三宅島、沖縄県糸満市と、多くの場所で「はるかのひまわり」を育てて頂きました。

今回より皆様のごところへ咲いた「はるかのひまわり」の写真とお便りを紹介していきたくと思います。今回は神奈川県平塚市の済生会平塚病院・花の委員会、佐藤百合子さんからのお便りです。

暑中お見舞い申し上げます。

初めまして。私は昨年希望の灯りへ電話をしてはるかのひまわりを送っていた佐藤百合子と申します。私が所属している済生会平塚病院の花の委員会では種を病院入口の花壇にまいたところ、大輪の花がたくさん咲きました。

この事が地元紙のタウンニュースに載り、大変嬉しく思っています。又、種を分けた桜ヶ丘幼稚園からのお手紙が届き、年長組の子供達がプランタンにまき、先生から子供達にはるかのひまわりの話をしてくださったそうです。

病院入口のひまわり群は私達や患者さんに元気を与えてくれ、大きくなってゆくのを楽しみでした。今年取れた種は、秋に行われる病院でのフェスティバルで患者さんや地域の方にすこしづつ差し上げる予定です。

また来年ももっともっと大きな花が咲く様大切に育てたいと思っています。はるかのひまわりの種を送っていただきありがとうございます。

済生会平塚病院
花の委員会 佐藤百合子

「はるかのひまわり」大輪

済生会平塚病院 震災で生んだ希望の花
「はるかのひまわり」の種を届けたのは、昨年秋のこと。平塚市立桜ヶ丘幼稚園から、年長組の子供達がプランタンにまき、先生から子供達にはるかのひまわりの話をしてくださったそうです。病院入口のひまわり群は私達や患者さんに元気を与えてくれ、大きくなってゆくのを楽しみでした。今年取れた種は、秋に行われる病院でのフェスティバルで患者さんや地域の方にすこしづつ差し上げる予定です。



上：地元紙に載った記事。 下：花の委員会のメンバーとはるかのひまわり

筋ジスと闘う金沢の詩人

難病の筋ジストロフィーと闘いながら詩作を続けている金沢市の詩人、四方健二さん(40)が1日、神戸市中央区の東遊園地の「慰霊と復興のモニュメント」を訪れ、阪神大震災の犠牲者の名前が刻まれた銘板の前で、命の尊さをこらした自作の詩をささげた。

阪神モニュメントに献詩

四方さんは、昨年の能登半島地震で被災した石川県能登町出身。7歳から金沢市の国立病院機構済生会平塚病院に入院している。手足は動かせず、声も出せないが、わずかに動く額の皮膚や唇でパソコンの障害者専用カーソルを操り、詩作を続け、2006年には「東鏡花記念金沢市民文学賞」を受賞した。



四方さんにとって神戸は、25年

震災犠牲者の心今もつながる

難病の筋ジストロフィーと闘いながら詩作を続けている金沢市の詩人、四方健二さん(40)が1日、神戸市中央区の東遊園地の「慰霊と復興のモニュメント」を訪れ、阪神大震災の犠牲者の名前が刻まれた銘板の前で、命の尊さをこらした自作の詩をささげた。

四方さんはこの日、モニュメント前で「震災の犠牲者の心は、今も生きている人たちがつながっている」との思いを込めた「彼の地」など4編の詩を、パソコンの音声変換ソフトを使って朗読。星の光に街の灯りが応え、街の灯りに星の光が応え、通い合う互いの瞬き、通い合う互いの心」という一節が読み上げられると、辺りは厳かな雰囲気包まれた。

が脳裏に浮かび「よみがえった街を見たい」と再訪を決めた。

一期一会

平成20年9月1日11時から金沢の四方健二さんが神戸におみえになる事で、東遊園地「慰霊と復興のモニュメント」内、HANDSからは、白木利周、中島喜一、岸本昌市の三名がお迎え致しました。

養護学校の学生時代に修学旅行で訪れた神戸に同級生仲間と是非神戸に行こうと言う約束をしていますが、残念ながら一人二人倒れて行く中で、「生残ったものが神戸に行く」ということになりました。今回その約束を果たす為に、神戸を訪れてくださいました。

お迎えした私たちも是非長生きをして再度神戸に来れる事を願いながら、震災のお話をさせて頂き、お見送りをさせて頂きました。



四方健二さん著書
詩集 羅針盤
株式会社郁朋社発行

HANDSご入会について

私たちの活動は、皆様からの会費とご寄付で運営されております。
HANDSの活動にご賛同してくださる方のご入会をお待ちしております。

ご入会方法

下記の郵便振替口座に、正会員又は賛助会員、お名前・ご住所・電話番号をご記入の上、年会費をそえてお申し込み下さい。会報、活動・イベントのお知らせを送らせていただきます。年会費はご入会から1年間有効です。

年会費

正会員	個人	1口 10,000円	企業 団体	***
賛助会員		1口 1,000円		1口 10,000円

郵便振替口座名 「希望の灯り」 口座番号 01120-7-70117

正会員 146名 賛助会員 714名 (平成20年6月30日現在)

ご入会・更新又はご寄付いただいた会員の方々 (敬称略) 平成19年7月1日～平成20年6月30日まで



- | | | | | | | |
|--|---|---|--|--|---|---|
| 足立 朝子
足立 悦夫
足立 由美
安部 香子
李 静子
石田 俊子
伊東 裕子
乾 敦子
井上 隆文
井上 玉祁
井上 秀夫
今 英男
今井 愛子
今井 みほ子
上田 三郎
上田 米子
植中 康子
上野 勇
上野山 晴久
内田 洋一
内富 里美
内海 功
越川 瞳
越川 元資
大石 博子
大下 久子
大下 広子
大下 幸夫
大嶋 栄策
大塚 佳祐 | 大西 きよ
岡 和子
岡田 シズエ
岡野 壽
岡本 妙子
岡本 宜高
小笠原 美智代
折口 義愛
笠井 隆宏
梶本 美榮
片山 徹
紙谷 豊
川崎 義子
川瀬 喬
河端 節夫
河端 澤子
岸 桂子
岸本 昌市
北島 一郎
北村 栄子
木田 洋子
工藤 延子
久保 敬
熊上 良江
黒田 妙子
黒田 裕子
奚 静紅
幸木 一乃
河野 憲一
神野 順子 | 河本 甫一
小鷹 狩正八
小林 洋子
近藤 啓子
近藤 奈々代
後藤 正
後藤 理能
齋藤 敏彦
佐伯 潤子
酒井 晴美
酒井 芳子
阪口 加都三
阪口 尚子
坂田 知子
坂本 潮美
坂本 順子
佐藤 洋俊
佐野 恵美子
佐野 和子
佐野 裕子
澤島 好利
塩田 タマエ
芝 妙子
柴田 康彦
島内 敦子
島本 覚
下村 誠治
白井 満
白谷 光利
ジャ グラ三世 | 杉山 順子
鈴木 和博
鈴木 弘
須田 美子
高橋 登
高橋 春枝
高橋 素子
田栗 照子
武繩 由美子
竹元 ヤスコ
田澤 耕平
多田 百合子
田中 文子
田中 廣子
谷 公一
谷山 君子
佃 優子
辻 昭平
辻 美佐緒
辻 由隆
戸梶 幸夫
富澤 一美
とみさわ かよの
富山 佐智恵
土肥 孝治
中井 カズ子
中井 多恵子
中井 泰子
中井 泰子
中植 迪夫
中川 良子 | 中島 喜一
中田 よし子
中村 岩夫
新坂 敏子
西 正興
西村 あけみ
野崎 とも子
野崎 泰嗣
野田 武
秦 幸子
濱田 秀雄
東野 頼子
久川 正博
平岡 キク代
平岡 秀元
平川 利人
広瀬 君枝
藤本 東美子
藤原 孝美
藤原 宏美
古川 みち代
古谷 史子
堀上 和子
眞木 香代子
増田 順一
増田 祐保
松井 淳太郎
松浦 一敦
松浦 潔
松浦 史恵 | 松浦 美佐子
松尾 伸子
松田 節子
松田 直子
松田 正
松田 靖子
松村 眞弓
松本 道子
真野 敏文
三木 由喜
水川 義巳
宮垣 好雄
宮田 克行
宮本 繁子
向 澄
元山 潔子
山崎 洋子
森山 芳子
伊原 成美 | 柳生 芳枝
安井 照代
矢谷 京子
柳 恵子
柳原 理子
藪野 秀夫
山口 明美
山口 秀明
山下 満知子
山谷 孝紀
山谷 つや子
山田 瑞子
山根 房子
横野 善彦
横山 春樹
吉谷 靖弘
吉田 幸子
吉田 三子
吉田 礼子
米田 実
脇谷 智恵 |
|--|---|---|--|--|---|---|

- 企業・団体
石光商事株式会社 駒澤 啓之
株式会社 岡田金属工業所
川西銭太鼓幸の会
久利 計一 理事長
俊成 孝司
豊島工業株式会社
株式会社ベイエリア 田中 宏明

ご寄付いただいた方々および団体

- | | | | | | | |
|---|---|--|--|---|---|---|
| 足立 由美
池田 尚弘
多久和 祥司
井上 二郎
今井 澄江
井向 みほ子
上野山 晴久
内田 洋一
内海 功
梅原 龍
梅原 麦子
榎本 英子
大川 りつ子
大塚 裕子
大西 きよ
岡 和子 | 岡野 壽
岡本 妙子
小笠原 美智代
小椋 善彦
片山 徹
白保 敬
窪田 実美
奚 静紅
河野 憲一
河本 甫一
小鷹 狩正八
小林 洋子
齋藤 敏彦
佐伯 潤子
酒井 晴美
阪口 尚子 | 佐藤 清子
佐野 恵美子
佐野 和子
佐野 裕子
島本 覚
白井 満
白谷 光利
鈴木 弘
須田 美子
高橋 登
高橋 素子
田栗 照子
武繩 由美子
佃 優子
辻 昭平
辻 由隆
津田 弘子 | 時任 徹壯
俊成 孝司
とみさわ かよの
富山 佐智恵
土肥 孝治
中井 多恵子
中井 泰子
中植 迪夫
中川 博
中川 良子
成瀬 美和
西川 恵子
西村 あけみ
橋本 歩
秦 幸子 | 林 多枝子
平岡 キク代
藤浪 博恵
眞木 香代子
増谷 玲子
増田 祐保
松尾 伸子
松本 ひろよ
眞野 道子
三木 敏文
水川 由喜
三間 啓子
宮田 克行
向 澄
向井 洋子
安井 照代 | 藪野 秀夫
山口 明美
山口 尚子
山崎 秀明
山谷 孝紀
山谷 つや子 | 山本 昇
山本 美代子
横野 善彦
横山 春樹
吉田 礼子 |
|---|---|--|--|---|---|---|

- 団体・企業
井吹西小学校 5年生
株式会社 エムズディーエス
代表取締役 松田 元
株式会社 岡田金属工業所
神戸新聞インターシップ参加者
ホワイトフォックスプロボクシングジム
会長 西林 秀峯

 ご支援・ご協力、ありがとうございました 

淀川西岸地域 から
尼崎市南部まで

震災モニュメント
第45回
交流ウォーク



鼻川神社

淀川べりのここはかつて旧中津川の中州だった。

地震は一帯で液状化現象を起こした。鼻川神社では本殿が沈み大きく傾いた。修復を終えた今も、崩れた石鳥居の柱が一本残っている。

99年石鳥居を新たに建て「復興記念」と刻む。「大阪での震災を後世に伝えたい」



田蓑神社

1100年以上の歴史を持つ神社境内に静かに立つ「復興の碑」。

震災当時、付近では1,000戸以上の住宅が倒れたが、住民らで炊き出しを行い、行政の手を借りずに復興した。

「住民の力で復興した誇りと心を癒したい」



明城(旧城内)小学校

震災で旧城内小校舎は全壊。新校舎(現在の名城小校舎)の完成を記念した碑。

「このことは、みんな一生忘れることがないと思う。…中略…今度どこかで大地震が起こればほくたちが、身も心も傷ついた人々の為に力になりたいと思う」

と き 平成20年11月2日(日)
集合場所 JR塚本駅南側
受付 午前9時15分から
出発 午前10時

- ※ 雨天決行いたします。(警報発令時は中止します)
- ※ 雨具・お弁当等は各自でご用意お願いいたします。
- ※ 全コース、約6.5kmを予定しています。

緊急募金のお願い!

「四川大地震」「ミャンマーサイクロン被災」「岩手・宮城内陸地震」「新潟中沖地震」で被災された方々への募金を募っています。ご支援、ご協力よろしくお願い致します!

- 郵便振替口座番号 01120-7-70117
- 加入者名 希望の灯り ※通信欄に災害名の明記をお願い致します。

お知らせ...

久しぶりに「おやじの会」開催決定!
平成20年11月15日(土)神戸元町南京町中華料理を食べながら楽しい会にしたいと思います。申し込み・お問い合わせはハンズ事務局までお願い致します。

編集者のつぶやき

「感情」

「感」とは、喜怒哀楽、心の気分表現。「情」とは、情報として他に伝えること。

感情の発露は大切だが人に伝える時の行動は感情的に行うとトラブルになることがあります。

感情は本当の自分ではなく、自分は感情の外にあるもの。

その気分に操られるのではなく、いじらずに流してしまおうか、逆にその気分を深く味わってみる。

さすれば感情の本質に気づき、自分の内なる声が聞こえてくる。それから行動を起こしても遅くはない。

偽ったり、ごまかしたり投げ出したりと背信行為が当たり前の、硬直した生きにくい時代です。たまには硬くなった心にマッサージやサプリメントを。

そして赤ちゃんのような柔らかい潤いをよみがえらせましょう。

それには、ゆっくり語り合いながら歩く、震災モニュメント交流ウォークに参加されてみては如何でしょうか。

お待ち申し上げます。

特定非営利活動法人
阪神淡路大震災「1. 17希望の灯り」
〒652-0865神戸市兵庫区小松通3-2-1 真川ビル2階
TEL 078-682-1117
FAX 078-682-1227
E-mail handsakari@msn.com

ホームページ
<http://www1.plala.or.jp/monument/>
ブログ
<http://117kibou.cocolog-nifty.com/blog/>